



〈発行〉名古屋芸術大学  
子どもコミュニティーセンター

### 「正確に発音できる」を楽しむこと

近年、「子どもの声がうるさい！」という大人が現れ、保育園が立地できる場所が見つからない、子どもたちが屋外でのびのびと遊べない、というような、とても悲しい日本社会になってきてしまっています。そこへ輪をかけての新型コロナウイルス感染不安。一人っ子家庭では、室内で静かに過ごしている子もいることでしょう。しかし、目先の状況だけで制約してしまい、長い目で我が子を育てる視点を忘れてはなりません。大事な「幼児期」は二度と取り戻せないですから。

私は33年小学校の教員を務めてきたうちの7年間、1年生担任として子どもたちに関わってきました。1年生の国語科では「ひらがな」の読み書きを確かな力にしていくことが大きな学習目標になっていきます。ところが、すでに「漢字が書けるよ！」という子も中にはいるのです。たくさん知っていることは悪いことではありません。しかし、たくさん知っていることとは裏腹に、肝心なことが抜けてしまっていたとしたらよいことではありません。

ある日、「漢字が書ける！」と自慢していた子が、作文の一節に「らから、ううちをしました」と書いていたのを目にしました。前後の文から「だから、うんちを」と書こうとしていたことが分かります。何が問題だったのでしょう。書く力は育っていても、聴いていた言葉を正確に捉える力が伴って育っていなかったのです。この子は聴覚障害児だったわけではありません。「ひらがなが書ける」ことばかりに親御さんは熱心になってしまい、ひたすら静かにドリル学習させていた。その結果、必然的に日常の親子会話が少なくなっていた。そのために、しっかりと音声を聴き分けて、自分でも正確に発音していくことの経験が不足してしまったからだったのです。

実は、「正確に言葉を聴き分けて自分で音声化できる」ことこそ、幼児期ではまずもって大事にしないといけないことなのではないでしょうか。「だ・か・ら」は「da・ka・ra」、「う・ん・ち」は「u・n・chi」と、音声を聴き分けられ発音化できるようになったからこそ、ひらがな文字を獲得した際に、「da」は「だ」、「ra」は「ら」、「u」は「う」、「n」は「ん」と書き分けられるようになるのです。

先日、大学生を校内の芝生広場に引き連れて行きました。そうして、1分間目を閉じていたときに聴こえてきた自然の音声を文字化させ、お互いに見せて読んで交流させる授業をしました。同じ時間、同じ場所に居ても、例えば同じ風の音を「ヒュー」「ヒューン」「ビューン」「ヒュルル」「ヒュルルル」と、学生によって擬音化された表現が違うのです。感じたことを言葉化し、それを交流し合うことの面白さを味わいながら、こうした体験を通して、心豊かで、様々な言語表現が磨かれていくことができるのだということを、学生自身が深く理解しました。

幼児達と一緒にいると、実に楽しいエピソードに出会います。「えんちょうせんせい、ぎぶとん、ない？」「えっ、ぎぶとん？何に使うの？」「おきゅうしょくのつくえ、ふくの」「???・・・ああ、『ふきん』のことね」「そう、『ふきん』だった！」とあって、渡された布巾を手にして、「ふきん」「ふきん」と暗唱しながら、うれしそうにその子はクラスに戻って行きました。こうしたやりとりの中で、後に文字化していけるようになるであろう「ふきん」という単語を、この子はまずはしっかりと音声でつかみ取ったのです。

# タコさんのケチャップライス

## 材 料

ごはん・・・100g  
玉ねぎ(みじん切り)・・・大さじ2  
コーン・・・大さじ1  
油・・・小さじ1  
トマトケチャップ・・・大さじ1/2  
塩・・・少々

## 【飾り】

スライスチーズ・・・適量  
魚肉ソーセージ・・・1/3本(太め)  
グリーンピース(水煮)・・・1粒  
海苔・・・適量



## 作り方

- 1 玉ねぎをみじん切りにする
- 2 フライパンに油を熱し、玉ねぎとコーンを炒めて、ごはんに加えて混ぜ、塩とケチャップを入れて混ぜる。ラップに包み、丸く形を整える。
- 3 飾りのソーセージは縦半分に切り、さらに切り込みを入れる。
- 4 [2]のラップを外し、スライスチーズ、グリーンピース、海苔、魚肉ソーセージを使ってタコの顔と足をつくる。

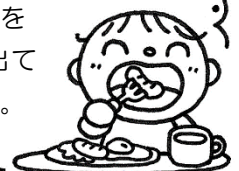
## カニさんのケチャップライス

いろいろな形で作って  
みても楽しいですね。



## 元気の源・朝ごはん

1日元気に過ごすために、朝ごはんをしっかり食べましょう。夜寝ている間に体温は下がりますが、朝ごはんを食べることで上がっていき、体を動かす準備や脳が働くためのエネルギーに変わります。朝ごはんを食べていないと集中力に差が出てきます。朝ごはんは大切ですね。



## 絵本の紹介

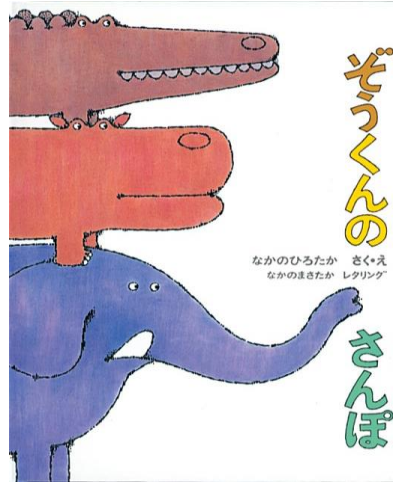
### ●おつきさまこんばんは●



作：林 明子  
出版社：福音館書店

静かな夜の空。ネコが寝そべる屋根の上が明るくなって、しだいに金色に輝くまん丸いお月さまがでてきました。「お月さまこんばんは」。ところが、そこに黒い雲やってきて、お月さまを隠してしまいます。でも、だいじょうぶ。黒い雲は少しお月さまと話をし、また去って行きました。ふたたびあらわれたお月さま、にっこり笑顔で「こんばんは」。まるで話かけてくるようなお月さまのやさしい表情に子どもたちも思わずにっこり。

### ●ぞうくんのさんぽ●



作：なかの ひろたか  
出版社：福音館書店



ぞうくんはさんぽに出かけました。かばくんに会って、さんぽに誘うとかばくんはぞうくんの背中に乗りました。わにくんに会って、さんぽに誘うと、わにくんはかばくんの背中に乗りました。最後にかめくんに会って、かめくんがわにくんの背中に乗ると、ぞうくんが重さにたえられなくて、池にみんな落っこちてしまいました。単純にデザインされた動物たちのユーモラスなやりとりが、愉快的散歩に子どもたちを連れていってくれます。

## 左右の写真でかわったところはどこかな？



-----答えは4ページ

# 手作りおもちゃの紹介

## カップメン太鼓

ここがおすすめ!

たたいたり、転がしたり、振ったりするなどして音を楽しめます。0歳~2歳頃の子どもに最適なおもちゃです。

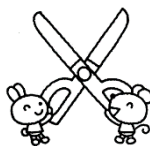


←中心に絵を貼ると、かわくなります。



### 作り方

- 1 カップ麺容器の口径に合わせて、紙皿のふちを切る。



### 材 料

カップ麺容器・紙皿・ビニールテープ  
 広告紙・色画用紙・折り紙・マスキングテープ

- 2 切った紙皿をひっくり返して容器にのせ、胴部分にビニールテープを巻きつける。
- 3 広告紙を筒状に細くまるめて、マスキングテープを巻き、バチに。



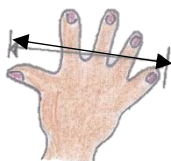
- 4 色画用紙や折り紙で飾りをつける。

## 体のふしぎ

手の大きさ、腕の長さなどを測ると、体のある部分の大きさが分かります。

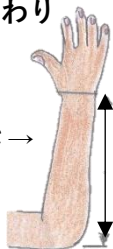


↑両手を広げた腕の長さ = 身長



←手を開いて親指から小指までの長さ×2 = 首まわり

手首からひじまでの長さ = 足の大きさ




### 子育てメール相談



✿ メールで子育て相談を実施しています。しつけ、遊び、ことば、発達など子育てに悩んだときや困ったときは、お気軽にご相談ください。メールの回答までには 1~2 週間程度お時間がかかる場合もあります。ご了承ください。

✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿

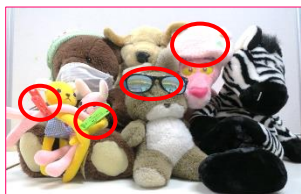
ご相談フォーム → 



<https://bit.ly/2FMJEct>



### 【3 ページのこたえあわせ】



← HP



← Twitter